

第12回「人間サイズのまちづくり賞」

部門	番号	件名	表彰対象者
			理由
まちなみ建築部門	1	阪神甲子園球場 (西宮市甲子園町 1-82)	(事業主)阪神電気鉄道株式会社 (設計者)株式会社大林組 (施工者)同上
		  <p>建物全景 一壘側外観</p>	「歴史と伝統の継承」「安全性の向上」「快適性の向上」をコンセプトとし、撤去したツタの再植樹、耐震補強、エバーグリーンに配慮した観客席の一新、便所・授乳室の設置等を行い、老朽化が進む球場を全面リニューアルした。
	2	京都銀行 伊丹支店 (伊丹市伊丹 2丁目 343-1)	(事業主)株式会社京都銀行 (設計者)株式会社竹中工務店 (施工者)同上
		  <p>建物全景 連続性を持たせた外観</p>	伊丹市景観計画の重点地区「伊丹郷町地区」に位置し、酒蔵跡地の建物であることから、酒蔵をイメージする意匠を採用した。灯りイベント等を実施する「伊丹酒蔵通り協議会」の会員でもあり、地域の景観まちづくりの拠点となっている。
	3	道の駅「みつ」 (たつの市御津町室津 896-23)	(事業主)たつの市 (設計者)株式会社ウエスコ (施工者)畑崎・いずみ特別共同企業体
		  <p>建物全景(海側) 地引き網漁業体験</p>	瀬戸内海を一望できる立地で、道の駅からその眺望を楽しむことができる。高さを抑え、敷地の形状に合わせたカーブを描くことで、周囲の風景と調和させている。また、観光漁業や体験漁業等のイベントも行っている。
	4	佐用町立佐用保育園・さよう子育て支援センター(佐用町長尾 905-9)	(事業主)佐用町 (設計者)株式会社小野設計 (施工者)上林・久崎特定建設工事共同企業体
		  <p>建物全景 多目的室</p>	緑豊かな地域に立地し、周囲の山並みに配慮して緩やかな曲線屋根を採用するとともに、県内産の木を多く採用し、園児が木のぬくもりを感じる空間としている。多目的室が設けられ、地域交流の場として開放されている。

部門	番号	表彰対象者	代表者名	
			理由	
花と緑のまちづくり部門	1	特定非営利活動法人にじのかけ橋	代表 武田 純子	
		 	神戸市東灘区石屋川公園で、障害のある人と地域の人が、花壇の植え付けや植え替えの園芸活動を通じて交流を深めている。障害者の方が地域のまちづくりに参画している意識と自信をもつようになり、周辺景観の向上に貢献した。	
	作業所スタッフと植え込み	石屋川公園		
	2	ゆりの会	代表 高橋 光子	
 		西宮市仁川百合野町の震災による地すべり発生跡地で、緑化活動や震災後に荒地となった民有地での花づくりを行っている。命を落とされた方を追悼するとともに、花の名所として地域景観の向上に貢献した。		
シバサクラ	ドウダンツツジの植栽			

部門	番号	表彰対象者	代表者名	
			理由	
ユニバーサルデザインのまちづくり部門	1	社市街地地区ユニバーサル社会づくり推進協議会	会長 吉村 進吾	
		 	加東市社市街地地区で、地区内の世帯情報を調査し、災害弱者世帯等の住居がわかる「福祉（災害）マップ」を作成・管理するなど、地域で助け合う先進的な体制を整備し、ユニバーサル社会づくりに貢献した。	
福祉（災害）マップ	歩行街路空間調査			

部門	番号	表彰対象者	代表者名	
			理由	
防災まちづくり部門	1	特定非営利活動法人 ひょうご地域防災サポート隊	代表 伊藤 道司	
		 	県内各地で、地域防災指導者の育成と防犯体制づくり、防災知識の普及を促進している。災害図上訓練研修、家具転倒防止説明会の実施等により、防災まちづくりに貢献した。	
災害図上訓練研修	防災研修			

部門	番号	表彰対象者	代表者名
			理由
まちづくり活動部門	1	関西大学 TAFS 佐治スタジオ	代表 出町 慎
		  <p>改修された空き家 （「佐治スタジオ」）</p> <p>写真展示イベント</p>	丹波市青垣町で、過疎地域の活性化や交流人口拡大に向けた定住スタイルを提案している。改修を行った空き家を拠点として、写真展示や造園アイテムの販売等の地域住民との交流会イベントを実施することにより、まちづくりに貢献した。
	2	特定非営利活動法人ほっとネット373	理事長 国里 吉文
		  <p>観光ガイドマップ</p> <p>釜坂峠交流会</p>	兵庫・岡山・鳥取3県をまたぐ国道373号沿線で、地域活性化のため、地区観光ガイドマップ、体験施設の紹介パンフレットを作成、研修会やイベント等の交流会を実施、また都市住民への空き家情報を提供することにより、まちづくりに貢献した。
	3	まちプロジェクト実行委員会	代表 安田 麻佑子
		  <p>「まちTゆうえんち」 （不用Tシャツを活かしたイベント）</p> <p>小学校と連携した地域活動</p>	神戸市灘区で、神戸大学の学生が地域と協働・連携した新しいタイプのまちづくりを推進している。Tシャツ等不用品を活かしたイベント 及び地域自治体、小学校等と連携した体験学習や交流会、講演会を実施したことにより、まちづくりに貢献した。
	4	篠山まちなみ保存会	会長 小林 一三
		  <p>修理現場見学会</p> <p>まちづくりワークショップ</p>	歴史ある城下町篠山で、まちなみ景観の保全により魅力あふれるまちづくりを進めている。歴史的建築物を活用したまちづくりに関する勉強・研修会や、防災に関する研修会などの事業に取り組み、まちづくりに貢献した。